

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成26年6月5日 (2014.6.5)

【公表番号】特表2013-525845(P2013-525845A)

【公表日】平成25年6月20日 (2013.6.20)

【年通号数】公開・登録公報2013-032

【出願番号】特願2013-506256(P2013-506256)

【国際特許分類】

G 0 2 C 7/10 (2006.01)

G 0 2 C 7/02 (2006.01)

G 0 2 B 1/10 (2006.01)

【F I】

G 0 2 C 7/10

G 0 2 C 7/02

G 0 2 B 1/10 Z

【手続補正書】

【提出日】平成26年4月18日 (2014.4.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

金属検出可能なレンズであって、
第 1 の表面と第 2 の表面とを有し、視覚的に透明な材料を含む第 1 の層と、
視覚的に透明な導電材料の層であり、前記第 1 の層の前記第 1 の表面上に配置される第 2 の層と、
を含み、前記第 2 の層が、少なくとも約 18 ジーメンズ / m の導電性を有し、0.08 g と小さい前記レンズの一部が、直径 1.5 mm の鋼球を検出するように較正された金属検知器によって検出され得る、金属検出可能なレンズ。

【請求項 2】

前記第 2 の層が銀である、請求項 1 に記載の金属検出可能なレンズ。

【請求項 3】

金属検出可能なレンズであって、
第 1 の表面と第 2 の表面とを有し、視覚的に透明な材料を含む第 1 の層と、
視覚的に透明な導電材料の層であり、前記第 1 の層の前記第 1 の表面上に配置される第 2 の層と、
を含み、前記第 2 の層が少なくとも約 1200 の厚さであり、
0.08 g と小さい前記レンズの一部が、直径 1.5 mm の鋼球を検出するように較正された金属検知器によって検出され得る、金属検出可能なレンズ。